CropImage コンポーネント

1. はじめに

このコンポーネントは、画像を矩形に切り抜いて出力するコンポーネントである。

2. 開発環境

Ubuntu14.04.2LTS(x86_64)

OpenRTM-asist C++edition 1.1.1-RELEASE

OpenCV 3.0 (動作未確認ですが、OpenCV 2.0 系でも動作するはずです)

3. IRController コンポーネント

3.1. 概要

画像を矩形に切り抜いて出力する。

3.2. データポート

名前	In/Out	型	説明
InImage	In	TimedCameraImage	入力画像
Croners	In	TimedDoubleSeq	切り抜き範囲を決める画像上の座標
			(点)群
			詳細は 3.3. 切り抜き範囲の仕様参照
OutImage	Out	TimedCameraImage	切り抜き後の画像

3.3. 切り抜き範囲の仕様

データポートの Croners は画像上の座標(点)群であり、1つ目の点の x, 1つ目の点の y, 2つ目の点の x, 2つ目の点の y... というように、x, y が交互に格納されているデータ列である。この座標群から最小の x, y と最大の x, y の値を算出して、その最小 x, y から最大 x, y の矩形で切り抜く。